



防府消化器病センター 55周年記念誌(裏表紙参照)

## 年頭のご挨拶 病院長 三浦 修

- 県主催「看護職員メンタルサポート研修」を開催
- 個人情報保護を学ぶ研修会を開催

**1**月  
2023

令和5年「年頭のご挨拶」

近隣の医療機関との連携をより円滑に！

しっかりとした基盤づくりを進めます

病院長 三浦 修



明けましておめでとうございます。皆さま、新たな思いで新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

当院にとって、手術を含めた急性期の治療と並行して、抗がん剤治療も非常に大きな比重を占めてきています。これまで外来スペースで行ってきた抗がん剤治療を、専門チームが協働作業として、病棟内の独立した化学療法室で、より安全で質の高い治療を提供できる体制を予定しています。

また、外来部門では、最近とくに希望の多い鎮痛、鎮静下の内視鏡検査を安全に行える検査ならびにサポート体制を構築し、ご要望にお応えしていきます。

消化器疾患を中心とした診療をよりスムーズに行っていくためにも、地域において病診連携、病々連携は必須のものですが、近隣の医療機関との連携をより円滑にするためのしっかりとした基盤づくりが喫緊の課題と考え、診療や検査の予約と連動できるようシステムを構築中です。

新型コロナウイルス感染の終息が見えない中ではありますが、皆さまにとりまして、今年が少しでも明るく夢を持てる年になってくれることを心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



### 看護職員メンタルサポート院内研修を県主催で行いました

看護部長 中村章子



12月23日、山口県主催による「令和4年度 看護職員メンタルサポート院内研修」を開催しました。講師は、山口県公認心理師協会理事の杉浦崇仁先生で、ラダー4・5の看護職員21名がセルフケアおよびラインケアについて学びました。コロナ禍が長引く中、看護職員が抱えるストレスは大きなものとなっています。講演の中で、紙に書くことによるセルフケア等の対処方法を教えていただきとても勉強になりました。患者さんに質のよい看護を提供するためには、まずは私たち看護職が心身ともに健康でなければなりません。今回学んだことを活かして、自分を含め、看護職員全員が心の健康を保持できるようケアしていきたいと思えます。

### 「病院職員として注意すべきことは？」

### 個人情報保護について学ぶ研修会を開催

医療安全管理者 平井美香

12月16日、「個人情報保護の基本」「漏えい事案について」「漏えいを防ぐための注意事項」「当院での個人情報の保護への取り組み」等の内容で研修を行いました。私たちは病院職員としてさまざまな個人情報を取り扱っています。職員一人ひとりが個人情報の取り扱いルールを守り、患者さん、ご家族からは「自分たちの情報は守られている」という信頼を得られるよう取り組んでまいります。



## Information

### 「55周年の記念誌」が完成しました

当院では、昨年、開院 55 周年を迎え、記念事業の一環として記念誌の発行に取り組みました。55 周年の創立記念日である 2021 年 12 月から 1 年、ようやく昨年末に完成。創立のころからの思いの詰まった一冊になりました。歴史に添えてわたくしたちの「今」も発信しています。これを機に、職員一同思いを新たに、地域医療に貢献してまいります。今後ともご指導のほど、よろしくお願いいたします。



### 1月の外来診療予定表

	診察室	月	火	水	木	金
午前	1診	三浦	釘宮	三浦	-	次田
	2診	外山	-	次田	外山	外山
	3診	釘宮	奥田	釘宮	奥田	奥田
	5診	-	竹尾	竹尾	竹尾	大平
	6診	藤原 9:00~	大平	-	大平	佐伯
午後		休診	交代制	休診	休診	交代制

診療日時	受付時間	診療時間
午前（月～金）	8:00～11:00	8:30～
午後（火・金のみ）	13:30～16:30	14:00～

※都合により代診になる場合があります。

※出張等で担当医が不在の場合もありますので、受付またはお電話でお問い合わせください。

### 一般財団法人 防府消化器病センター

山口県防府市駅南町 14-33 TEL: 0835-22-3339 (代表)

【電車・バス】JR 防府駅よりバス 2分 防府市役所前下車または JR 防府駅より徒歩 10分

【お車】山陽自動車道 防府東または防府西インターから 10分

公式サイト



Instagram



<https://www.hofu-icho.or.jp>

## Editorial Note

新しい年を迎えると、冬の冷たい空気の中で新たな思いに包まれるものです。今年はわたくしも卯年の年女で、還りめぐって新しい出立の年になります。2023 年を迎えるにあたって、昨年末「防府消化器病センター55周年記念誌」が手元に届きました。当財団の歴史と未来に繋ぐセンターの今があふれています。わたくしも、財団を未来につなぐ一助となるべく、卯年がその象徴とされているように「家内(院内)安全」「飛躍」「向上」を実践できるよう、精進してまいります。今年もよろしくお願いいたします。 事務局長 栗林左知